

進路だより

きぼうの道

秋田県立能代支援学校

進路指導部 NO.4

令和元年8月30日発行

高等部 夏季休業中 職場実習

今年の夏も厳しい暑さが能代地域を覆いました。高等部は初めて外部の職場に出て、働くために大切な力に気付く体験的な実習から、雇用に繋がるための大事な実習まで、それぞれの職場で日頃の学校生活で培った力を発揮できるように一生懸命に取り組みました。



ホンダカーズ能代
(洗車・整備補助)



昭和木材株式会社
(製材補助)

夏季休業中 職場実習 実習先

- みなや
- みんなの家
- ハッピーマッシュ
- ツタヤ
- イオン
- マックスバリュ
- 藤里町営牧場
- JA あきた白神
- ハタハタ館
- コメリ
- すぎ保育園
- ザビック
- スーパーセンターアマノ
- 藤里まいたけセンター

(実習受入 16カ所、18名の参加)

成人を祝う会

7月28日(日) キャッスルホテル能代にて、成人を祝う会が行われました。今年成人を迎えたのは22期生の13名です。今回は、8名の新成人のみなさん、保護者、同窓生、職員を含めた40名が参加しました。



ワンピース、スーツ姿がとてもお似合いです。先生方や仲間久しぶりに再会し、思い出話に花を咲かせました



「思い出の歌」では、新成人のみなさんが高等部3年生の時のミュージカル「西遊記～なりたい自分へ～」のエンディング曲「未来へ」を参加者全員で歌いました

職員進路視察研修

8月1日(木)学校職員で進路視察研修を行いました。五城目から秋田市内にかけて3カ所の障害者福祉施設を見学。施設側が学校や児童生徒の皆さんに期待していることや頑張ってもらいたいことについてお話を伺いすることができました。

施設の思いや、利用者の頑張りに触れ、私たちの校内での指導にも生かすヒントを沢山いただきました。2



各施設紹介

株式会社北上の郷 就労支援センターこまち

◎事業種別：就労継続支援B型（働く意欲があっても自信がない方、将来、一般就労を目指している方）
就労定着支援（この施設では施設外実習を積極的に取り入れています）

◎所在地：秋田県南秋田郡五城目町大川大川大堤 39-1

◎作業内容

- ・廃棄銅線の被膜取り作業（銅のリサイクル）
- ・外部実習…こまちさんと連携している企業に出向き様々な作業を体験し、一般就労に近いスキルを学びます。これまでガソリンスタンドや農業、事務、スーパー、清掃、老人ホーム等で実績があるとのことでした。

◎利用について

- 就労定着支援 …定員数：20名
- 就労継続支援B型…定員数：20名
- 送迎…必要な支援に応じた送迎に対応



進路指導主事のつぶやき

進路担当として各校の進路担当者会議に出たり、過去のケースを振り返ったりすると、就職を決めて社会に旅立っても残念ながら離職してしまうことがあります。離職に至った要因は些細なことでも、解決しないまま過ごしてしまいやめることになってしまったことが多かったように感じます。他校の話ですが、離職した卒業生は「仕事の悩みを保護者に伝えたが『頑張れって！なんとかなるって！』と言われるだけで何も変わらなかった」とそのつらさを伝えてきました。また、離職前の訪問時には上司の方から「毎日コンビニ弁当で、親とも話をしていないようだ」と心配する声もあったようです。

在学時に比べ、不調に気付く人や相談に乗ってくれる人が極端に減ります。困りごとを抱えているときは学校に一報いただくだけで関係機関と連携し、チームで支援をしていきます。その不調に気付くのはご家庭の力に頼ることが多くなりますが、卒業後の困り感が少しでも減るように、「不調に敏感に」「お子さんの話をじっくり聞く時間をとる」「気付いたことを連絡帳で学校に知らせる」等をキーワードに在学中から意識していただけたら幸いです。

また学校では、卒業時に自分で判断して働けることを目指し、職場で求められる資質能力を高めていく指導が重要だと改めて感じました。

今回は一般企業で働く卒業生から感じたことを書き綴ってみました。機会があれば施設利用をしている卒業生のポイントもお伝えできれば、と考えています。



1人で悩まないために